リアルタイムPCRシステム 一式

仕　様　書

令和　　6年　１０月

地方独立行政法人　大阪府立病院機構

大阪国際がんセンター

Ⅰ　概要

1. 調達物品名及び構成内訳

（調達物品）

リアルタイムPCRシステム 1式

以上､搬入・据付・配線・調整を含む。

２．技術的要件の概要

本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は以下に示すとおりである。

以下に示す技術的要件は当センターが必要とする最低限の要件を示している。

Ⅱ　調達物品に備えるべき技術的要件

（機能、性能に関する要件）

1　リアルタイムPCRシステムの基本性能に関して、以下の要件を満たすこと。

1－1　ウェル数は、96であること。

1－2　ブロックの設定と反応容量は、0.2 mL block: 10–100 μLであること。

1－3　本体寸法は、幅300mm以下、奥行き550mm以下、高さ450mm以下であること。

1－4　本体重量は、30kg以下であること。

1－5　光源は白色LEDであること。

1－6　励起/蛍光波長数は、励起4波長/蛍光4波長であること。

1－7　励起/蛍光波長レンジは、450–600 nm/500–640 nmであること。

1－8　温度制御ブロックは、32ウェル×3ブロックで温度制御が可能であること。

1－9　最大ランプ速度は、6.5°C/secであること。

1－10　温度均一性は、0.4℃であること。

1－11　ランタイムは、30分以内であること。

1－12　対応する蛍光色素は、FAM/SYBR Green, VIC/JOE/HEX/TET, ABY/NED/TAMRA/Cy3,

JUN,ROX/Texas Redであること。

1－13　検出感度は、1コピーであること。

1－14　分解能は、ｼﾝｸﾞﾙﾌﾟﾚｯｸｽ反応で1.5倍の量差であること。

１－15 PCを有すること。

Ⅲ　その他

（機能、性能以外に関する要件）

１．設置条件等は、以下の要件を満たすこと。

1. 本装置は、当センターの指定する場所に設置すること。
2. 当センターが用意した一次側設備(空調設備、電気設備、給排水設備、ネットワーク設備)以外に必要な設備工事等の経費は全て本調達に含むものとする。
3. 本仕様書に関する設計、製作、輸送、試験検査等は、関係する法令、規格、基準、設置場所における諸規定に基づいて行うこと。
4. 設計・製作は本仕様書に従って行うものとし、仕様書に記載されていない事項又は仕様書について、疑問が生じた場合は、その都度担当者と協議すること。
5. 搬入に際しては、壁、床、エレベータ等を傷つけぬように、合板等で養生した後に搬入すること。傷つけた場合は直ちに担当者及び設置場所管理者に報告し、その指示に従うこと。
6. 設置場所での作業は担当者及び設置場所管理者に連絡を取り、その指示に従うこと。

２．保守体制等は、以下の要件を満たすこと。

1. 検収引き渡し後2年間の保守費用として、技術作業料、技術者派遣・移動料、交換部品料金、コンピュータ、リモートサポートを含むこと。
2. アフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていること。
3. 緊急故障時には、早急に復旧できる体制を有すること。

３．検収条件

1. 納入場所において担当者立合いのもと、仕様書に基づき試験・検査の合否の確認を行う。

４．職員研修、技術支援

1. 研究者及び技師が操作方法を熟知し、確実に使用が出来るまで受注者が責任を持って研修・技術支援を行うこと。
2. 本装置の日本語による操作マニュアルを１部以上、及びその電子データを提供すること。

５．納入期限

令和　６年　１２月　２７日

６．設置場所

大阪市中央区大手前3-1-69

地方独立行政法人大阪府立病院機構　大阪国際がんセンター

７．その他

1. 不明点等があれば担当者の指示を仰ぎ、その旨文書にて記録を作成し報告・承認を得ること。
2. 機器構成を含む詳細については、担当者の指示に従うこと。
3. 製品の瑕疵について明らかになった場合、使い勝手等を含む性能が保証できるよう速やかに対処すること。
4. 証期間内外を問わず、故障・不良等が発生した場合には速やかな対処が可能であること。また原因、対処方法を速やかに担当者に報告すること。
5. この契約において作成され、また担当者から提出された資料等は、契約目的以外に使用しないこと。ただし、予め担当者の承認を得た場合にはこの限りでない。
6. 当センターの様式にて、機器の仕様データ（商品名、製造番号など）を提出すること。